



自慢したくなる街、坂戸を作る。

昭和52年に作られた、坂戸市民音頭の1番の歌詞には、こう歌われています。

「空の青さに心も晴れて、光あふれる、若いまち、咲いて嬉しいさ
つきの花に、富士も筑波も一目ぼれ、坂戸さかさか栄える坂戸、ど
んと沸き立つ、生きの良さ」

坂戸の当時の勢いが、よく表れている歌詞だと思います。
さらに4番になると、「今じゃ埼玉しよって立つ」とまで歌われてお
ります。

「埼玉をしよって立つ」とまで歌っていたわけです。
今では、とても作れない歌詞だと思います。

私は、そんな坂戸を今一度作れると信じています。

私が実現したい市政は3つです。

- より多く使える予算を増やし
- より多く坂戸市民の皆さまに還元し
- より多くの市民生活を少しでも支えたい

どれだけ可能なのか、挑戦し続けています。



ゆげ勇人プロフィール

1973年10月23日生(50歳) 坂戸市清水町在住

鹿児島県の奄美大島出身の父と東京出身の母の間に、4人兄弟の次男として日高の高麗川団地で生まれ、1歳の頃、坂戸市柳町に引っ越してきました。
それから49年。幼き頃のおやつは桑の実でした。あとで食べようと団子状にしてとって置き、よく腐らせました...。小学校の時は坂戸グリーンファイターズに入っていて、6年生の時の背番号は24で、外野の補欠でした。
よく練習に行くふりをし、友達とマツモト電気の地下にあるパソコン売場でゲームをしていて、あとでバテて怒られました...。良い思い出です。
中学は千代中サッカー部。高校は朝西ラグビー部でした。
教習所は坂戸教習所でした。...なぜか仮免1回落ちました。
また「パーマをかけてるの?」と、よく聞かれるのですが、完全な天然パーマです。
流川楓のような、さらさらストレートヘアになりたかったです(涙)

- 坂戸あずま幼稚園卒園
- 坂戸市立千代田小学校卒業
- 坂戸市立千代田中学校卒業
- 埼玉県立朝霞西高等学校卒業
- 明治学院大学卒業
- 坂戸理容美容専門学校卒業(理容師)
- 立教大学大学院修了(経営学修士)
- 早稲田大学大学院修了(公共経営修士)(片山善博研究室)
- 理美容室(7店舗)、ドッグ美容室(1店舗)経営
- 埼玉県立川越女子高校 元PTA会長(2期)
- // 元体育文化振興会会長
- // 元後援会会長
- 西武文理高校 北斗星の会 元学年委員(3期)
- 坂戸市立千代田中学校 元PTA会長(4期)



私は変わらせずに訴えます!!
坂戸に住んで誇らしい。
坂戸に住んでみたい。
そんな坂戸を作りたい!!

ゆげ勇人

連合埼玉推薦
弓削はやと



埼玉県知事 大野元裕

私も応援しています!!



ゆげ勇人事務所



8年前の市議選での公約

給食費完全無償化

8年前から一貫して、訴え続けていましたが、全く前進が見られませんでした。ですがついに、市長および市役所の皆さまのご尽力により、2023年4月から県内40市の中で初めて、小中学校の給食費無償化が達成されました。



東武東上線の終電時刻の繰り下げ

池袋から坂戸に帰るための終電時刻が、8年前は11時48分でした。現在は0時2分となっています。東武鉄道さんのご尽力により実現しました。



市民バスの利便性向上

以前に比べ、ルートも便数も増加しましたが、まだ道半ばです。タクシー利用補助や病院直便や買い物利用便などの追加を含めた、更なる利便性向上を訴え続けます。



議会のライブ中継・録画中継の実施

8年前には実施されておりましたが、現在、議会のライブ中継および録画中継は行われています。ですが、議会がモメると休憩と表示され、いつライブ中継が再開されるか、何があったのか分からない現状となっています。私は国会のように、議会がモメた時の動画も流し続けるべきだと考えています。今まで以上に開かれた議会を目指します。



もっと安心・安全な街に

ご高齢者や子ども達の安全のために、側溝にフタをつけることを訴えてきました。進捗はしましたが、事業スピードに変化はありませんでした。



5年前の県議選及び4年前の市議選で新たに追加した公約

20代の転出者へ 奨学金返還支援制度の実施

坂戸市民は18歳～21歳まで急激に人口が増加します。ですが22歳～23歳から減少に転じます。これを少しでも抑制できれば、働く世代の人口増及び税収増につながります。そのために奨学金返還支援制度を行うべきだと訴えてきましたが、前進はありませんでした。



子育て世代へ ICT教育に力を入れ、教育水準の向上を

コロナ禍による国からの補助金もあり、全ての生徒たちへのタブレット貸与などICT環境の整備が一気に進みました。



今回追加する公約

北坂戸の復活を

私が初めてガンダムのプラモデルを買えたのは、東武ストアでした。ホワイトベースかボールしか残ってなく、ホワイトベースを買いました。本当はグフかギャンが欲しかったのですが、それでも嬉しかったです。北坂戸がすっかり寂しくなっていました。現在、市が計画している溝端公園・旧北小の再開発案では復活するとは思えません。継続して私の考えを訴えていきます。(詳細はゆげ勇人ホームページにある前回のチラシをご参照ください。)



圏央道坂戸インターチェンジ周辺開発を活用し、東坂戸の復活を

圏央道坂戸IC周辺開発がこれから進もうとしています。入西坂戸西インターチェンジ開発のような物流倉庫ではなく、鶴ヶ島市が誘致したIHI(石川島播磨重工業)のような、雇用創出効果の高い企業をなんとかしてでも誘致して、東坂戸を復活させるべきです。



旧城山小学校跡地を活用し、西坂戸の復活を

旧城山小学校跡地の活用計画が進み始めています。25年前、うちの従業員が独立し、西坂戸商店街に美容室を出しましたが、しばらくして移転してしまいました。私も支店を出そうかと調べたことがありましたが、今では商圈状況を見ると、怖くてとても出せません。あの頃に比べ、商店街は空き店舗ばかりになってしまいました。少子高齢化も止まりません。地域の皆さまの声を反映しながら、規制緩和のために県の協力をなんとか引き出し、西坂戸を復活させる可能性の高い開発を、とにかく進めるべきです。



ふるさと納税の赤字削減を

昨年度のふるさと納税における収支の赤字は1億6,500万円となっています。様々な方策を実施し、赤字額を削減すべきです。



災害時の避難所である、小中学校体育館にエアコン設置を

小中学校体育館には、現在エアコンが設置されておられません。ふじみ野市では令和3年度に設置済みで、令和6年度中には、富士見市で全小中学校に設置予定。お隣の鶴ヶ島市も、全中学校への設置が予定されています。令和7年度中には、川越市でも、全小中学校へ設置予定となっています。いつ災害が起こるかは誰にも分かりませんが、教育環境の向上にもなります。市民のために、坂戸市も速やかに設置すべきです。



このような施策を行うことにより税収が増えれば、ご高齢者、障がい者、厳しい生活を強いられている方々に対する事業予算が「財源がない」という一言で拒否される現状を変えることができますし、市民生活を少しでも守ることができます。より多くの市民を救うことができると、私は考えています。



ゆげ勇人



ゆげ勇人
ホームページ



坂戸市議会
インターネット中継

